

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

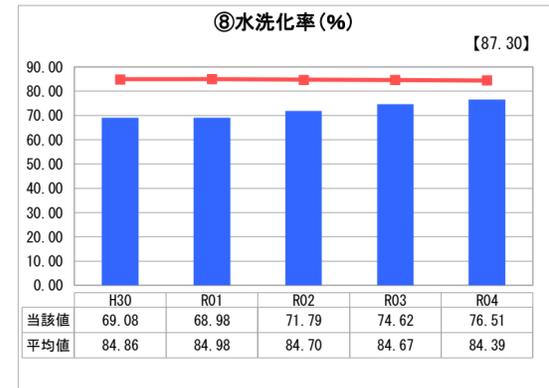
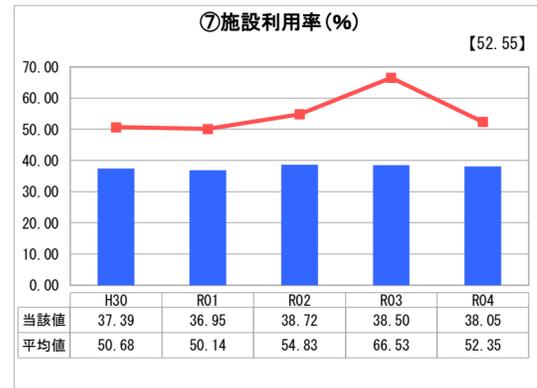
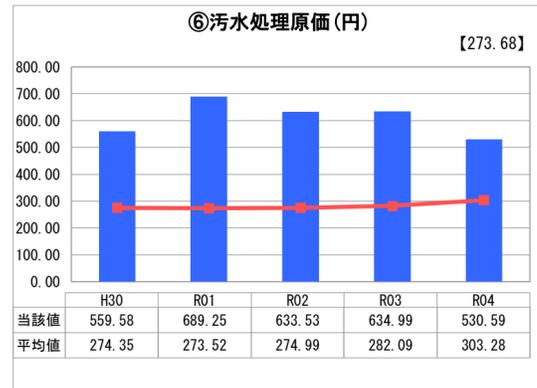
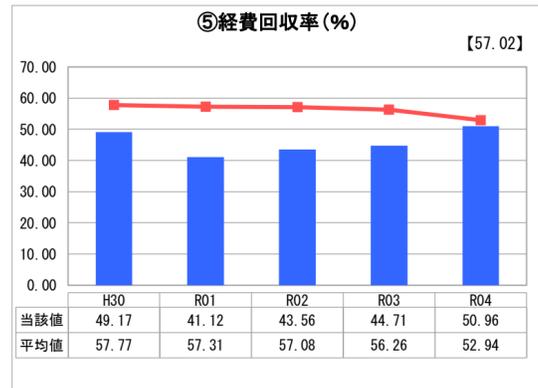
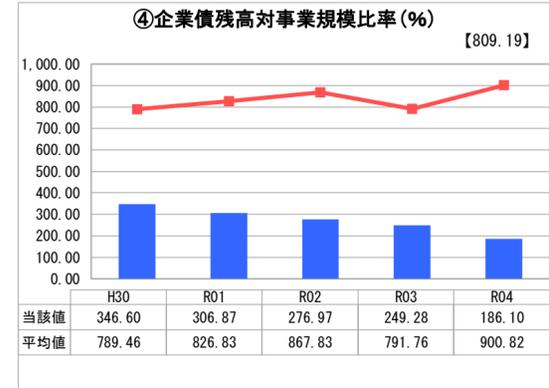
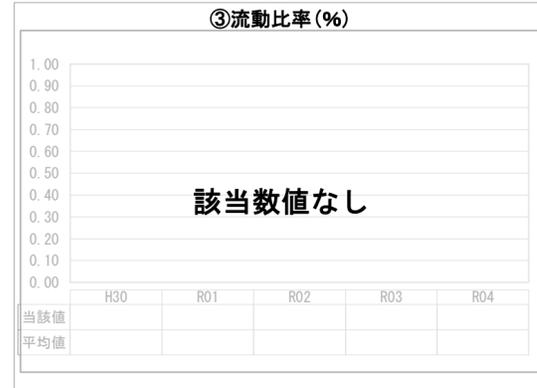
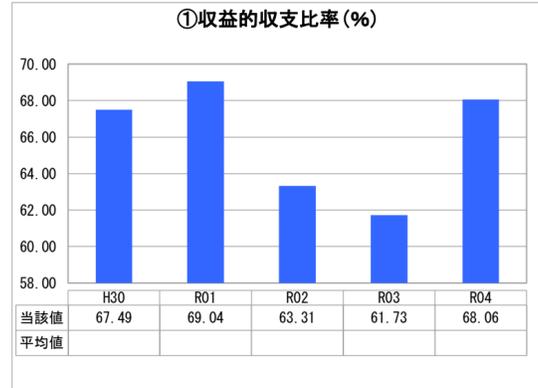
福岡県 上毛町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	12.16	100.00	5,940

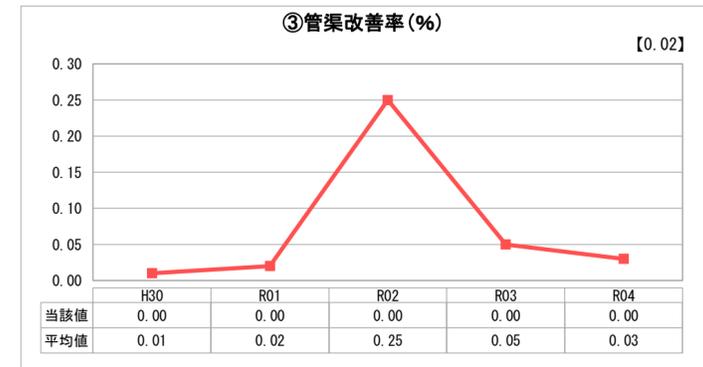
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
7,391	62.44	118.37
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
894	0.42	2,128.57

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経費回収率及び汚水処理原価に着目すると類似団体と比べ近年、健全性・効率性が低い傾向となってきたり、施設の老朽化により処理場運営にも費用が増加している現状がある。また、全支出においては建設投資による地方債償還金が必要な比率を占めており、今後も同様の状況が続くことが予想される。財源については、料金収入以外主な収入がないため一般会計からの繰入は事業を継続する上でやむを得ないが、全国平均より低い水洗化率のさらなる向上にむけて農業集落排水事業の普及・啓発を行い、施設利用率を向上させて行く。

### 2. 老朽化の状況について

施設の供用開始から概ね20年が経過しているため、マンホールポンプや機器・計器類が今後耐用年数を迎える。汚水処理事業の運営に問題が生じないように、令和元年度に策定した最適整備構想を踏まえた計画的な修繕を行うことで施設の長寿命化を図る。

### 全体総括

今後についても経常経費の更なる削減を図りつつ、同時に利用率の向上を図り経営の安定化に向け取組みを強化する。併せて施設の更新・更新の費用を抑えるため計画的に小規模修繕を実施し、単年度に経費を集中させることなく事業を運営し、また施設の長寿命化を図る。必要な設備投資と経営的な側面との整合性を図りつつ、また、下水道事業を継続させていくための技術の継承を意識しながら事業運営を行っていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。